第17回 岡山もも・脳ネット運用会議 議事録

開催日時:平成21年6月19日(金)19:00~20:30

開催場所:岡山赤十字病院 センター棟4階 研修室

出席者:あいの光医院・牛窓(八田管理栄養士)

赤磐医師会病院(小幡 Ns、福島 Ns、藤野 Ns、花房 PT、道越 MSW)

旭川荘療育センター療育園(武田歯科衛生士)

アルテピア指定居宅介護支援事業所 (岡 CM)

いしま病院(佐藤 MSW)

大杉病院(熊本 Ns、堀尾 PT、佐藤事務)

岡村一心堂病院(小原 OT、西田 MSW、岩井事務)

岡山医療センター(大森 Dr、間野 Ns、島谷 Ns、田淵 Ns、川崎 Ns、原 PT、木戸 MSW、宮園 MSW、森重 MSW、松尾歯科、大西事務)

岡山協立病院(原田 Dr、竹田 Ns、丸山 Ns、石井 Ns、金谷 PT、中島 OT、三宅)

岡山旭東病院(中嶋 Dr、平野 Dr、太田 Ns、藤井 Ns、岡本 Ns、赤刎 Ns、湯浅 Ns、原田 Ns、大 倉 Ns、遠藤 Ns、今村 Ns、浅越 Ns、片岡 PT、平上 PT、野間 OT、片岡 MSW、仲井 MSW、細谷事務)

岡山県歯科衛生士会 (多田歯科衛生士)

岡山光南病院(西崎 Dr、鈴木 Dr、松井 Ns、知野見 PT、大山 ST、谷歯科衛生士、斎藤 MSW)

岡山済生会総合病院(近藤 Dr、風早 Ns、猪股 Ns、茅原 Ns、村藤 PT、宮本 MSW、岡田)

岡山しげい居宅介護支援事業所(高橋 CM)

岡山市歯科医師会(山本 Dr、友澤 Dr、相坂 Dr)

岡山市民病院(桐山 Dr、梅田 Ns、植田 Ns、大河 PT)

岡山赤十字病院(井上 Dr、片岡 Dr、石津 Ns、大森 Ns、木下 Ns、片山 Ns、宮田 Ns、三宅 Ns 長、三宅 Ns、石田 PT、小幡 PT、工藤 ST、下山管理栄養士、石橋薬剤師、石原 MSW、橋 MSW、水井事務、那須事務)

岡山大学病院(那須 Dr、岡田 Dr、出口 Dr、池尻事務)

岡山中央病院(越智 PT、甲谷 PT、小川 MSW、森井 MSW、山本 MSW)

岡山中央奉還町病院(小島 Dr、光森 Ns、金光 PT、谷本 MSW)

岡山東部脳神経外科岡山クリニック (鎌田 Dr、柏 Ns、河野 PT、安井事務)

岡山東部脳神経外科東備クリニック(兼平 Ns、元宗 Ns、秋房 PT、浜田 ST、石田 MSW、三角 MSW)

岡山リハビリテーション病院(森田 Dr、井上 Ns、吉村 Ns、坂本 Ns、野津 PT、後藤管理栄養士、 山崎 MSW、仲井 MSW)

岡山労災病院(片山 Dr、坪井 Ns、小倉 Ns、石原 Ns、荒神 PT、藤原 OT、上田 OT、元信歯科衛 生士、末永 MSW、松下 MSW)

梶木病院(曽我 Ns、可児 PT、高橋 OT、栗本 ST、大瀧 MSW)

かとう内科並木通り診療所(小林 OT、村上 OT)

かどや歯科医院(角谷歯科衛生士)

川崎医科大学附属川崎病院(石井 Dr、鈴木 MSW、今田事務、額田事務、岡村事務)

吉備高原医療リハビリテーションセンター (美馬本 Ns、浜岡 OT、中上歯科衛生士)

健康づくり財団附属病院(森山 Ns、宮元 Ns、内田 PT、柴岡管理栄養士、吉田 MSW)

倉敷中央病院(十河事務)

ケアプランサービスあさひ(西山 CM、猪井 CM)

ケアプランサービス旭東(丸田 CM)

光生病院(吉田 Ns、坪井 Ns、亀山 PT、土江管理栄養士、松尾 MSW)

光南台居宅介護支援事業所(濵岡 CM)

児島中央病院(古谷 Dr、平田 Ns、田中 PT、犬束事務、難波事務、佐倉事務、松浦事務)

小谷医院居宅介護支援事業所(黒澤 CM)

小林内科診療所(黒神 Ns、杉岡 Ns、畑山 Ns、森安 PT、永井 MSW、浜田 MSW)

済生会吉備病院(遠藤 PT、岩藤 MSW)

西大寺ふれあい介護相談センター(岡本 CM、石川 CM)

在宅介護支援センターなみき (横山 CM)

佐藤医院(佐藤 Dr)

佐藤病院(笠原 Ns、金光 PT、宇民 MSW、田中 MSW)

サンキウェルビィ (宮本 CM)

宿毛診療所(天野 Dr)

創心会居宅介護支援センター(先田 CM、出井 CM)

高木薬局指定居宅介護支援事業所(谷田 CM)

高梁中央病院(新山 Ns、難波 PT、佐藤 OT、守屋 ST、樋口 MSW)

たまメディカルリハビリテーションクリニック (野口事務)

玉野市民病院(槌田 Ns、田中 PT、加藤 PT、佐藤 MSW)

長島病院(前田歯科衛生士)

晴れのくに薬局(松永薬剤師)

藤田病院(小林 Ns、赤木 PT)

万成病院 (八木歯科衛生士)

御津医師会(塚本 Dr)

宮本整形外科病院(花本 Ns、山田 Ns、竹内 Ns、川山 PT、吉房 MSW、小林事務)

よもやま居宅介護支援事業所(佐々木 CM)

竜操整形外科病院(川口 PT、北 PT、内田 MSW)

若宮在宅介護支援センター(佐々木 CM)

備前保健所 (野山、二宮、石橋)

計 58 施設 221 名 (敬省略·五十音順)

医療関係: 47 施設 207 名

ケアマネージャー:11 施設 14名

①運用状況報告

・大腿骨頚部骨折パス (岡山赤十字病院 片岡 Dr.)

	転院	連携・連携外	施設	自宅
日赤	87 (55%)	69 (80%) · 18	12 (7.5%)	10 (6.3%)
国立	113 (77%)	79 (70%) · 34	16 (11%)	10 (7%)
労災	81 (49%)	60 (74%) • 21	10 (6%)	16 (10%)
済生会	11 (100%)	11 (100%) • 0	0	0
旭東	36 (51%)	27 (75%) • 9	12 (17%)	21 (30%)
岡山中央	11 (100%)	11 (100%) • 0	0	0

・脳卒中パス (岡山赤十字病院 井上 Dr)

4 月から運用開始しているが、事前にアンケートをとった結果、様々な疑問・問題点が出てきている。 (CD-R と CD-RW の違い、連携ファイルの使用方法、パス ID のつけ方、統計の取り方の基準等)

その検討については、各職種でワーキンググループを立ち上げ、まず 7 月 13 日 (月) 19 時から岡山赤 十字病院にて開催予定。9 月までにマニュアルを改訂する必要ある。

○運用状況

(急性期)

日赤…4月から運用しており、全33例中16例適用。脳の連携ファイルは入院時に全員に配布している。 国立…未使用。電子カルテと電子媒体の併用、マンパワー不足が問題となっている。

労災…パス適用者は4月5名(算定3名)5月5名(算定4名)6月9名(算定5名)で全症例の63% 岡大…パス使用0例。特殊な合併症が多く適用症例がなかなかない。

旭東…4 月から運用開始。入院時から全員に脳の連携ファイル配布している。自宅退院の患者には打ち出した情報提供書のみ渡し、転院の患者には CD-R と打ち出した情報提供書を持って行ってもらっている。

市民…5月初旬から運用開始。10例適用。回復期への転院の症例がメインとなっている。

済生会…全45例中9名パス使用。

東部脳外科…5月から運用開始しており11名パス使用し、4名が回復期へ転院、7名が療養型へ転院あるいは自宅退院。自宅退院の症例にはパス適用せず。運用はマニュアル通り行っている。

(回復期)

岡リハ…OV パスの扱いが難しい。急性期の書類の不備が多く、算定し損ねるので注意してほしい。(特に OV パス) 急性期で 900 点算定していれば明記してほしい。また、データの返送先を明記してほしい。

光南…急性期の入力漏れが多い。運用ツールは CD-R と CD-RW どっちなのか?家族・患者が脳の連携ファ

イルを回復期へ渡す認識が低いので、ファイル内に明記してほしい。

奉還町…パス適用患者を受けてはいるが、急性期へデータを返すまでには至っていない。実際にデータを 返す時になれば問題点が出てくると思っている。

協立…パス適用患者 2 例受け入れ。院内での運用は問題なし。急性期病棟もある為、急性期から維持期への連携が課題となるか。

佐藤…パス適用患者 2 例受け入れ。急性期ヘデータを返すまでには至っていない。

②頚部骨折の検討事項(岡山赤十字病院 片岡 Dr)

・統一 OV パスについて

新しい様式については、7月からの運用を目標とする。各医療機関の事情に合わせて内容を書き換えて もらって構わない。(転院の時期等)修正が必要ならメーリングリストにて連絡してほしい。

また、退院時の生活機能評価点数を OV パスに盛り込んだ方がいいとの意見が出ている。現在の運用方法では、リハビリパスと看護要約を返してもらうことになっており、看護要約の中で日常機能評価点数を記載してもらっているが、OV パスへ盛り込んだ方がいいという意見が多ければ検討していく必要がある。

・電子化について

情報提供書兼看護添書とリハビリパスは8~9割が脳卒中パスの情報提供書の内容と重なっているので、脳卒中パスの形が決まっていけば、頚部骨折パスも限りなく近い形へ変えていき、電子化を進めていきたい。

- ③在宅グループの状況(岡山医療センター 大森 Dr、佐藤医院 佐藤 Dr)
- ・6月3日に医師会 Dr、介護支援専門員協会、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、歯科医師会とで在宅グループの話し合いを開催。御津医師会・大橋 Dr、エスペランスわけ・堀部氏を中心として、7月6日に今後の会の進め方について検討予定。
- ・在宅パスのひな型は香川パスを参考として岡山版を作っていく。
- ・今までは急性期と回復期が中心であったが、最終的にパスを在宅まで持って行くのが目標。現在のパスは CM 等には共通言語が少なく内容が難しいので、介護保険の内容を盛り込む等、修正が必要ではないか。

④事務連絡(岡山赤十字病院 小幡 PT)

- ・次回開催予定は平成 21 年 9 月 18 日 (金) 19:00~ 於:岡山医療センター
- ・メーリングリスト使用方法について

メーリングリストから一斉送信で来ているメールに対して、返信ボタンを押して返信すると全員へ返信することになる。一斉送信で来ているメールに対しては、宛先を選び直してメールを送信するようにしてほしい。

⑤職種ごとの話し合い

<医師>

- ・運用ツールは CD-R か CD-RW か。
 - →CD-RW で運用していく。
- ・脳の連携ファイルは黄色で連携 ID、説明用紙を入れる。今後使用方法は話し合って統一する必要がある。
- ・ 県外、 県南東部以外に行く患者はどうするのか?
 - →日赤では、返送はしてもらう必要ないが、情報提供として CD-R を送っている。
 - →各病院で検討した方がよいのでは?パスで送っていってもよいのでは?
- ・診療情報の扱いが各病院によって違う
 - →回復期から自宅退院する患者の情報は別で考えた方がよいか?
 - →脳の連携ファイルに OV パスは入れ、打ち出した情報提供書は入れない。(旭東は入れている。) 診療情報提供書・CD-R・打ち出した情報提供書は別封筒に入れ、封をするしないは各病院で決める。
- ・CD-R あるいは CD-RW を渡すとケアマネージャーなどに情報が広がりすぎるのではないか?
- ・9月までにバージョン2のエクセル作成とマニュアル改訂必要。

<看護部門>

- ・ワーキンググループ参加病院
 - 急性期…日赤、国立、旭東 回復期…岡リハ、光南、奉還町、協立、佐藤
- ・7月13日からはしばらくワーキンググループで動き、9月18日の運用会議で発表する。
- ・各病院ごとに食事形態のモデルが、急性期から回復期へ送付する予定だったが、旭東からしか送られていない。
 - →食事形態モデルは患者と一緒に送ってはいない。連絡をもらったら送るようにしたい。方法として、食事形態を各病院から送ることについては変更なし。

<PT · OT>

- ・運用ツールは CD-R と CD-RW どっちなのか?
- ・FIM の素点が抜けるので、新バージョンで対応する必要あり。
- ・到達日に日付が入っていれば自立。間違った入力がある。
 - →マニュアルをもとに入力してほしい。

<ST·歯科衛生士>

- ・急性期から歯科衛生士が入って、次につなげていかないといけないので、STと協力して歯科衛生士と関わっていくようにしてほしい。
- ・必要なものを最小限として入力している為、特記事項はコメントで記入し対応していく。
- ・記入のマニュアル等あった方が分かりやすい。
- ・転院時の所見の"義歯"の欄の記入について、個数の入力より(使用・未使用)で入力してはどうか?あるいは、(有・無)の記載のクリックとして、上・下の個数入力等はどうか?
- ・転院時の口腔ケアの所見について詳しい記載がほしい。
 - 口腔ケア物品、特殊物品等
- ・転院先の病院は何が知りたいのか?
 - →主食・副食・補食・水分について記入必要ではないか?
- ・慢性期は食事の形態が書いてないと困る。
 - →食事の形態の表記、ポジショニング、介助方法等をコメント内に記載する。
- ・入力、記載は空欄があってもよい。
- ・添書はSTの開始時期に記入かか、あるいは最終状況の記入か?
 - →最終状況を記入
- ・VF 画像の添付がほしい。→VF 画像添付は不可。

<NST>

- ・食事内容が分かりにくい。
- ・「指示栄養量」と「食事内容」が重複しており、さらに他職種の記入欄にも同じような内容が重複している ので、修正して欲しい。

「転院時所見の栄養投与、食事の形状、カロリー、制限」「嚥下の摂取量」

「フェイスシートの食事欄」等

- ・摂取量について記入する欄がない。
- ・検査結果について、その他の検査結果が自由に入力できる欄を増やしてほしい。
- ・「NST」を「栄養管理」または「管理栄養士」に変更することについて

賛成: NST では記入する職種が誰かが特定できていない為、管理栄養士が記入しにくい。

栄養管理、栄養評価は管理栄養士の仕事であるから、変更してほしい。

反対:管理栄養士が一人の病院では仕事量が増えて、対応できないので限定してほしくない。

「経腸栄養剤」は病棟(看護師)でないと分からない。

<MSW 部門>

- ・本日提起のあった問題点等について、事務局から即答することは難しい為、ワーキンググループを立ち上げることを報告。第 1 回は 7 月 13 日 (月) 19 時から岡山赤十字病院にて開催予定。
- ・問合せ、疑問、問題点は随時メーリングリストにて連絡してほしい。

(書記:橘)